学校番号	１０１２

令和８年度　福祉科

教科	福祉	科目	地域福祉	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

現在の日本社会では、家族構造が多様化し、子育てや介護のあり方が変化してきています。そのような状況の中で、家族の枠を超えた地域社会の役割やつながりが、重要不可欠なものとなっています。

本講座では、『子ども』に焦点をあて、地域社会がどのような役割を担い、サポートを行っているか学んでいきます。当事者としても支援する者としても、社会に目を向け、変容する現状をとらえ、積極的な生き方を模索できるよう、多くのことを学んで欲しいと思っています。

そのために、グループでの話し合いや映像、実習などでの学習も行っていく。

２　学習の到達目標

【知識及び技術】
子どもの豊かな育ちとし、１年次の基礎をもとに、具体的な子育て観や家族観、障がいのある子どもへの教育の力を身に付けさせることができる。

【思考力、判断力、表現力等】
『子どもの現状を把握し、子どもに必要なものを探る力』『臆することなく自分を表現できる力・集団遊びの体験』等適切に判断し表現する力を身につけている。

【学びに向かう力、人間性等】
『ボランティア等に積極的に参加し、積極的に子どもと関わる力』『障がい児教育について学ぶ意欲を持ち、積極的に関わる力』を身につけている。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	福祉の各分野について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。（コミュニケーションやレクリエーションなど社会福祉に関する基礎的な技術を身に付け、福祉に関する諸活動において、その技術を適切に活用している。）	福祉に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。社会で起きている諸問題について、基礎的な知識を学び、適切に判断し表現する力を身につけている。	よりよい社会の構築をめざして自ら学び、福祉社会の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	生活と福祉	・少子高齢化と人口減少に向かう日本 ・家族と働き方の変化 ・人の一生と社会福祉 ・コミュニケーションワーク	a: 自立生活支援や社会福祉の考え方を把握し、社会福祉に関する基礎的な知識を身に付けるとともに現代社会と社会福祉の関連性、社会福祉の理念と意義・役割を理解している。 b: 社会構造の変容、ライフスタイルの多様化に影響を受ける社会福祉の諸課題に向き合い、解決に向け適切に考え判断し、表現する能力を身につけている。 c: 社会福祉の理念について関心を高め、利用者本位の支援のあり方を意欲的に追求する態度を身につけている。	・プリントの記述 ・テスト	・プリントの記述 ・テスト	・学習状況の観察 ・グループワーク
	子ども家庭福祉	・少子化時代の子ども子育て支援 ・児童相談所と市町村の役割 ・子ども支援と保育 ・子どものすこやかな成長に向けて ・子どもの貧困とひとり親家庭の福祉 ・社会的養護と児童虐待への対応	a: 子どもにかかわる基礎的な知識を身につけ、各施策の意義・役割を理解している。 b: 子どもに関わる現状と課題に向き合うことで的確に考察し、表現する能力を身につけている。 c: 子どもに関わる現状と課題を意欲的に追求する態度を身につけている。	・プリントの記述 ・テスト	・プリントの記述 ・テスト	・プリントの記述 ・学習状況の観察
2	子ども家庭福祉	・子ども支援と保育 ・社会的養護と児童虐待への対応 ・子どもの権利と子ども家庭福祉 ・達人に出会う ・ボランティア実習	a: 子どもにかかわる基礎的な知識を身につけ、各施策の意義・役割を理解している。 b: 子どもに関わる現状と課題に向き合うことで的確に考察し、表現する能力を身につけている。 c: 子どもに関わる現状と課題を意欲的に追求する態度を身につけている。	・プリントの記述 ・テスト	・プリントの記述 ・テスト	・プリントの記述 ・学習状況の観察

	子ども家庭福祉	・障がいのある子どもへの支援 ・子どものすこやかな成長に向けて	a: 子どもにかかわる基礎的な知識を身につけ、各施策の意義・役割を理解している。 b: 子どもに関わる現状と課題に向き合うことで的確に考察し、表現する能力を身につけている。 c: 子どもに関わる現状と課題を意欲的に追求する態度を身につけている。	・プリントの記述 ・テスト	・プリントの記述 ・テスト	・プリントの記述 ・学習状況の観察
3	多様な社会的支援制度	・特別支援教育の制度 ・特別支援教育の実際 ・小学校・支援学級での実習	a: 特別支援教育に関する基礎的な知識を身に付けるとともにそれぞれが持つ意義・役割を理解している。 b: 特別支援教育について思考を深め、将来における展望を的確に考察し、表現する能力を身につけている。 c: 特別支援教育に対して関心を持ち、意欲的に追求する態度を身につけている。	・プリントの記述 ・テスト	・プリントの記述 ・テスト	・プリントの記述 ・学習状況の観察 ・実習の取り組み

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度